

2019年度

新任教師研修会開催要項

そもそもなぜ教を学ばなくてはならないのか。教を学ぶことが大事なことだと聞きながらその問いがふっとわいてくることがある。そして、その答えを探し求め、もがいてはみるものの、自分で考えても答えは見つからず、誰かに尋ねてみても納得いかず……。わからないままにいることもできず、その問いに蓋をしてしまっていないでしょうか。

様々な苦悩の中で求めたであろう先達は、問うことやもがくことは自分を立ち止まらせ、あらためてその歩みを考えさせられる大切なことだからなのであり、決して無駄なことではないと教えてください。それは、我々に求めるものがあるからこそ問いがおこってくるのであると教えてくださっているのではないのでしょうか。

一人一人の問いやもがきを大切にする研修会になることを念じて、ご案内申し上げます。

趣 旨 真宗大谷派教師として生きるとは如何なることか。真宗教義・声明儀式作法に学ぶことを通して、自己と向き合う。

日 時 2019年 12月 10日（火）13時から（受付は12時から）
12日（木）12時まで（2泊3日）

会 場 東本願寺 北海道青少年研修センター
（札幌市中央区伏見5丁目2番 ☎011-551-8697）

講 師 真宗教義：「仏との出遇い、人（にん）の誕生」
中野 誠二 先生（第17組 大昭寺）

声明儀式作法：「儀式作法・法要編」 宮本 尊文 先生（第4組 顯浄寺）

特別講義：「災害ボランティアに対する宗教者の関わり

～ 支援活動の現場から見たこと ～

岸田 理 先生（第9組 浄誓寺）

助言指導 照山 誓子 先生（北第3組 教照寺） 石塚 智彦 先生（北第3組 浄秀寺）
須磨 興人 先生（第4組 東興寺） 畠平 諭 先生（第12組 廣圓寺）

スタッフ 宝喜 智明（南第3組 光徳寺） 金光 多真美（第9組 正樂寺）
佐々木 順道（第13組 高德寺） 伊藤 智秀（第4組 明德寺）

参加対象 原則として教師補任後5年以内の方
（5年以上経過された方でも参加できます）

参加費 7,000円（当日会場受付にて納入いただきます）

服装 間衣・輪袈裟（畳袈裟可）・小念珠・白服・襦袢・白帯・白足袋
（シャツは襦袢から覗かないUまたはV首シャツを着用のこと）
※日程中は白服での生活となります。

持参品 『真宗聖典』、『真宗聖教全書 一』、『真宗の儀式』、『大谷声明集 上』（寸珍不可）、筆記用具、白服、間衣、足袋、白帯、襦袢、輪袈裟（畳袈裟可）、小念珠、裳附、五条袈裟、差貫（切袴可）、直綴、中啓、半装束念珠、洗面用具、寝間着、保険証、その他各自必要なもの※法要座次の衣体をご用意ください。

申込方法 参加希望者は教務所宛てに、12月3日(火)必着。
本紙をFAX（011-512-3929）または下部の申し込み箇所を切り取って
ご送付ください。（FAXの場合、送信後教務所に確認の電話をおかけください。）

※教師陞補対象事業です（全日程終了が要件）。

※その他ご不明な点がございましたら、北海道教務所（担当：鷲嶺・中西）まで
お問い合わせください。

主催 真宗大谷派北海道教区教化委員会 担当 同朋教化部門 研修部会

----- 切り取り線 -----

2019年度 新任教師研修会参加申込書

第 組 寺・教会 ふりがな ご氏名 男・女 歳

ご住所

勤務先（所属寺以外の場合）
